

## 【院内フォーミュラリー(推奨薬リスト)】

薬事審議会 フォーミュラリー小委員会 2021年3月作成

### カルシウム拮抗薬(内服薬・高血圧時に使用)

	製品名	薬価(円)
第一選択薬	アムロジピン錠 5mg「明治」	5mg:12.8
	★高齢者は 2.5mg から開始	2.5mg:10.1

理由:高血圧治療ガイドライン 2019 では、各薬剤の推奨レベルの記載はなかったことと、降圧効果が得られない場合は ARB や利尿剤を併用することを考慮し、アムロジピン錠 5mg を第一選択薬とした。

高齢者は 2.5mg から開始する。

\*薬価は 2021/4/1 時点のものであり、変動することがあります。

院内採用薬		アゼルニジピン錠 16mg「ト-ワ」	アテレック錠 10 アテレック錠 5	アムロジピン錠 5mg「明治」 アムロジピン錠 2.5mg「明治」	ニフェジピン L 錠 10mg 「ト-ワ」 ニフェジピン L 錠 20mg 「日医工」	ニフェジピン CR 錠 20mg「サワイ」	ベニジピン塩酸塩錠 4mg「サワイ」
薬価（円）		16.50 円	10mg 39.80 円 5mg 23.20 円	5mg 12.80 円 2.5mg 10.10 円	10mg 5.70 円 20mg 5.90 円	9.10 円	14.00 円
適応症	高血圧症	8～16 mgを 1日1回朝食後 1日最大 16 mg	5～10mgを 1日1回朝食後 1日最大 20mg	2.5～5mgを 1日1回 1日最大 10mg	-	20～40 mgを1日1回 (開始用量1日 10～20 mg) 最大1回 40mg1日2回	2～4mg を1日1回朝 食後 最大 8mgを1日1回 重症高血圧症 4～8mg を1日1回朝食後
	本態性高血圧 症	-	-	-	1回 10～20 mgを 1日2回 適宜増減	-	-
	腎性高血圧症	-	-	-	1回 10～20 mgを 1日2回 適宜増減	20～40 mgを1日1回 (開始用量1日 10～20 mg) 漸次増量	2～4mg を1日1回朝 食後 最大 8mgを1日1回 重症高血圧症 4～8mg を1日1回朝食後
	狭心症	-	-	5mgを1日1回 適宜増減	1回 20 mgを 1日2回 適宜増減	40 mgを1日1回 最大 60 mg1日1回	1回 4mgを1日2回 適宜増減

\*薬価は 2021/4/1 時点のものであり、変動することがあります。